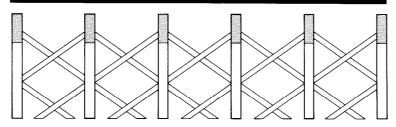
# **心新日** 垂至 大型伸縮門扉





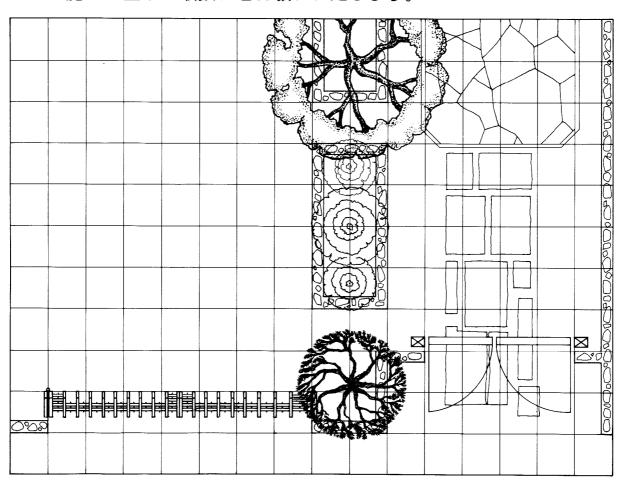
# スーパーゲートB型

キャスター式

# 取付取扱説明書

■ 新日軽大型伸縮門扉《スーパーゲートB型》キャスター式をお買上げいただきありがとうございました。

末永くご使用いただくため取付取扱い説明書をよく読んでいただき正 しい施工・正しい取扱いをお願いいたします。





新日軽株式会社

- ■《スーパーゲートB型》キャスター式をお買い上げいただきましてありがとうございました。
  - いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。
- この《スーパーゲートB型》キャスター式はアルミ製ですが、いつまでもきれいに気持よくご使用いただくため時々、布で表面の汚れを拭き取って下さい。
- キャスターの走行をよりスムーズにするため回転部の車軸部に適時、注油して下さい。
- 子供などのいたずらで扉に乗って走行させるなど無理な使い方をしますと故障の原因ともなりかねませんのでご注意下さい。
- 《スーパーゲートB型》キャスター式には落し錠受けがついていますので、 扉を開いた時も、閉じた時も、必ず落し錠をお使いください。



# 注意事項

新日軽のアルミ製品はJISの表面処理規定を十分クリヤーした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異状腐食をおこし思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点を注意してください。

- ①モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれていますから腐食の原因になりますのでその使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- ②モルタルやコンクリートの抽出液が工事中にアルミ製品の表面を流れないように 注意してください。

抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。

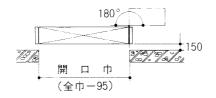
- ③モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を 避けていただくか、塩化カルシュウムや塩素系の化合物・硅酸ナトリウム等の 入っていないものを使用してください。
- ④施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- ⑤アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。 接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- ⑥腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触 しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

# ■《スーパーゲートB型》キャスター式施工納まり図

▼ 下図に示した以外の納まりの場合などは下図の 納まりの組合せによって施工して下さい。

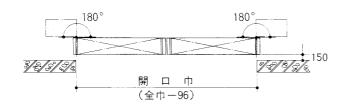
#### 片開き納まり

#### 塀と平行になる場合

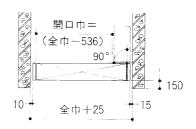


#### ■両開き納まり

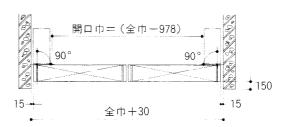
#### 塀と平行になる場合



#### 塀と直角になる場合

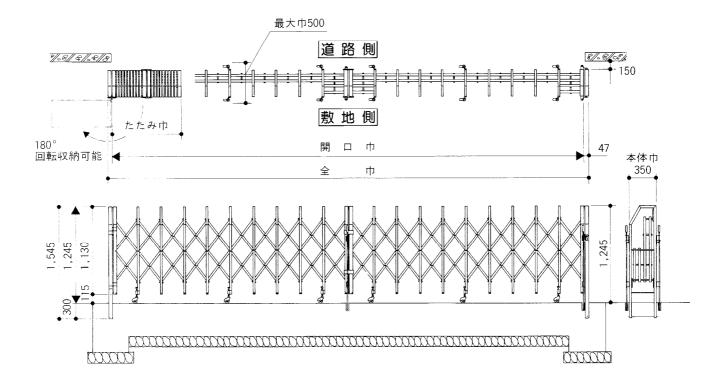


#### 塀と直角になる場合

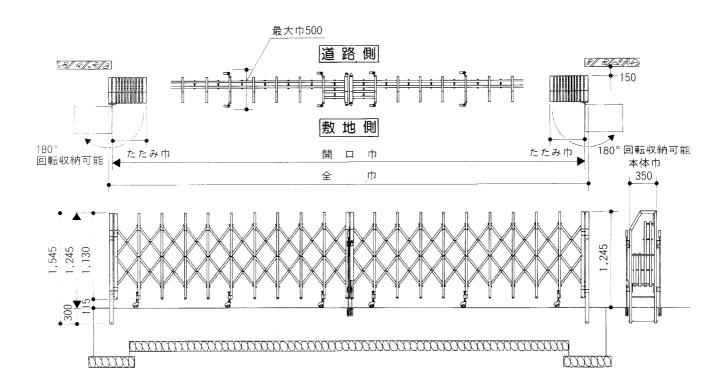


# ■ 本体図

#### 片開き



#### 画開き



#### PGB( )S セピアブラック色 PGB( )C コハク色

呼 称	全巾 ‰	開口巾 ‰	たたみ巾 ‰		<b>本体組合せ表 〔</b> ( PGB( )S •	)内数字は本体形式〕 PGB( )C		
3105	3,170	3,075	395		(31	(310)		
400S	4,070	3,975	495		(40	00)		
490S	4,970	4,875	5	95	(49	90)		
620S	6,240	6,1 4 5	800		(310)	(310)		
7108	7,140	7,045	8	95	(310) • (400)			
8008	8,040	7,945	9	95	(400)	(400)		
8908	8,940	8,845	1,0	95	(400)	(490)		
980S	9,840	9,745	1,1	95	(490) •	(490)		
11108	11,110	1 1,0 1 5	1,3	95	(310) • (40	00) • (400)		
12008	1 2,0 1 0	11,915	1,495		(400) • (40	00) • (400)		
620W	6,240	6,144	395	395	(310)	(310)		
710W	7,1 4 0	7,044	395	495	(310)	(400)		
800W	8,040	7,944	495	495	(400)	(400)		
890W	8,940	8,844	495	595	(400)	(490)		
980W	9,840	9,744	595	595	(490)	(490)		
1110W	11,110	11,014	595	800	(490)	(310) • (310)		
1230W	12,380	1 2,284	800	800	(310) • (310)	(310) • (310)		
1320W	1 3,280	1 3,1 8 4	800	895	(310) • (310)	(310) • (400)		
1410W	14,180	14,084	895	895	(310) • (400)	(400) • (310)		
1500W	15,080	14,984	895	995	(310) • (400)	(400) • (400)		
1590W	15,980	15,884	995	995	(400) • (400)	(400) • (400)		
1680W	16,880	16,784	995	1,095	(400) • (400)	(400) • (490)		
1770W	17,780	17,684	1,095	1,095	(400) • (490)	(490) • (400)		
1860W	18,680	18,584	1,095	1,195	(400) • (490)	(490) • (490)		
1950W	19,580	19,484	1,195	1,195	(490) • (490)	(490) • (490)		

#### PGB( )S セピアブラック色 PGB( )C コハク色

( ) 内数字は扉本体形式を示します。

呼 称	本 体 形 式 PGB( )S•PGB( )C	片開き門柱 PSA 12S PCA 12S	両開き門柱 PSA 12W PCA 12W	本体連結部品 P A J S P A J C
3108	(310) × <b>1</b>	1	<del>-</del>	_
400S	(400) × 1	1	_	_
490S	(490) × 1	1	_	_
620S	(310) × 2	1	_	1
710S	$(310) \times 1 \cdot (400) \times 1$	1	_	1
8008	(400) × 2	1	_	1
8908	(400) × 1 · (490) × 1	1	_	1
980S	(490) × 2	1	_	1
11108	$(310) \times 1 \cdot (400) \times 2$	1	_	2
1200S	(400) × 3	1	_	2
620W	(310) × 2	<u>-</u>	1	_
710W	$(310) \times 1 \cdot (400) \times 1$	_	1	_
800W	(400) × 2		1	_
890W	$(400) \times 1 \cdot (490) \times 1$	_	1	
980W	(490) × 2	_	1	_
1110W	$(310) \times 2 \cdot (490) \times 1$	<del></del>	1	1
1230W	(310) × 4	_	1	2
1320W	$(310) \times 3 \cdot (400) \times 1$	_	1	2
1410W	$(310) \times 2 \cdot (400) \times 2$		1	2
1500W	(310) × 1 · (400) × 3	<u></u>	1	2
1590W	(400) × <b>4</b>	<del>_</del>	1	2
1680W	(400) × 3 · (490) × 1	<u>-</u>	1	2
1770W	(400) × 2 · (490) × 2	_	1	2
1860W	(400) × 1 · (490) × 3	_	1	2
1950W	(490) × <b>4</b>	· <u></u>	1	2

# 🌃 部品明細

### 本体

#### (本体箱には各扉本体1台及び下記部品が梱包されております。)

名	称	略	図	PGB 310S PGB 310C	PGB 400S PGB 400C	PGB 490S PGB 490C
取付ビスセ (M6×16 <b>ℓ</b> )	ット	()minimum	60	16	16	24
盲 (Ø6)	栓	0	9	8	8	8
中間落し錠セ	!ット			<del></del>	_	2
落 し 錠 受 (Ø26.9/Ø24.5X	き け 100 <b>し</b> )				_	2
タッピン (4×10 <b>ℓ</b> )	ネジ	91	100	_	_	2

### 門柱

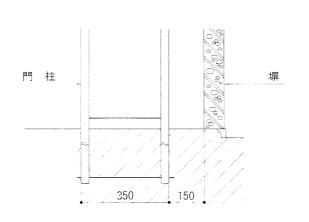
名 称	略	<b>S</b>	片 開 き 門 柱 PSA12S・PCA12S	両 開 き 門 柱 PSA12W・PCA12W
戸当り門ま	柱		1	_
吊り元門オ	È		1	2
ヒンジセッ	453		1	2
ヒンジキャッ	プ (	9	1	2
掛 錠 セッ(右)	h D		1	1
掛 錠 セッ(左)			1	1
タッピンネ: (4×10ℓ)	<sup>ئ</sup>		3	6
受	<b>淀</b>	-0	2	2
取 付 ビ : (M6×16 <b>ℓ</b> )	Z ()	6 0	4	_
両開き用落し錠セッ	h		_	2
落 し 錠 受 ( Ø26.9/Ø24.5×100&	<del>)</del>	<b>-</b> 0	3	6
アンカーシャフ (Ø9×450ℓ)	<b>Γ</b>		2	2

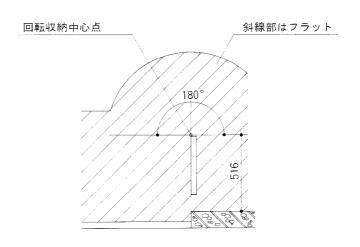
# ■ 本体連結部品 PAJS・PAJC

名	称	略	<b>X</b>	数		量	
連結ジョイ	ント				8		
取付ボルトセ (M6×45 <b>ℓ</b> )	2ット	<u> </u>			8		
中間落し錠も	マット (				2		
落し錠 (Ø26.9/Ø24.5X	受け 100ℓ)		0		2		
タッピン (4×10 <b>ℓ</b> )	ネジ	91111	P		2		100 11 1000 11111

# ■ はじめに

■ 床面の仕上げは本体走行上キャスターの走行巾分はフラットに仕上げて下さい。 本体をたたみ回転させる場合は回転半径(本体の縮巾)も考慮に入れて仕上げて下さい。

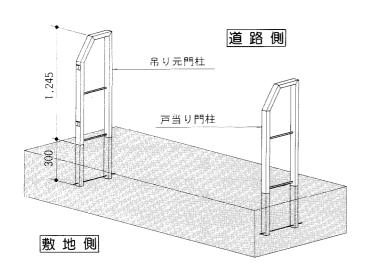




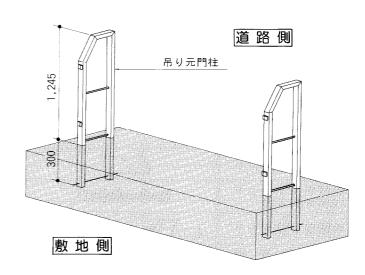
# 2 門柱の取付方法

■ 戸当り門柱・吊り元門 柱の埋込位置は施工納 まり図を参考に、使い 勝手を考慮し垂直に埋 込んで下さい。

#### 片開き

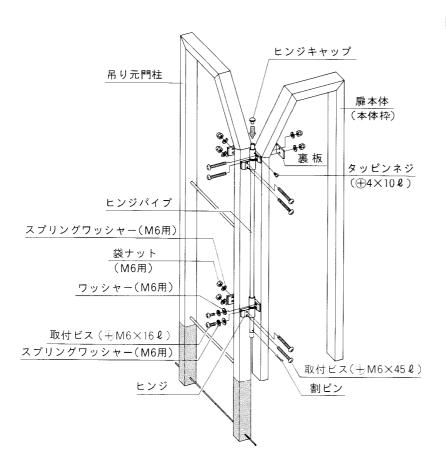


#### ■両開き



(注) 吊り元門柱のヒンジは 🔯 の項目で取付けて下さい。

# ◎ ヒンジ及びヒンジパイプの取付方法



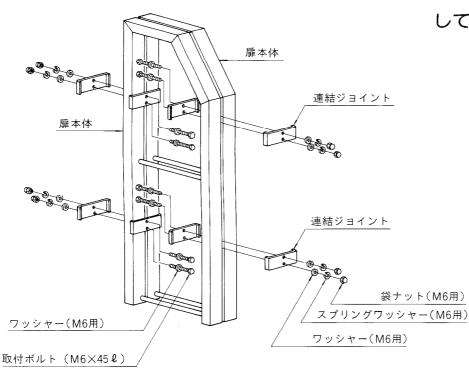
■ 吊り元門柱及び吊り元側本体枠 にヒンジを取付ビスで固定して 下さい。

門柱側ヒンジと本体側ヒンジの間にワッシャーを2枚ずつ入れヒンジパイプを上側よりヒンジの穴に差し込み、上部本体側ヒンジ止め穴とヒンジパイプの穴を合わせタッピンネジで固定し、下側ヒンジパイプの穴に割ピンで抜け止めを行って下さい。

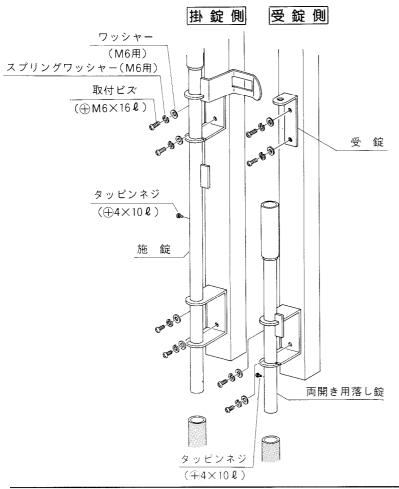
# 4 本体の連結方法

《連結部品使用》

■ 本体の連結部は左図のように連結ジョイントで左右の扉を固定して下さい。

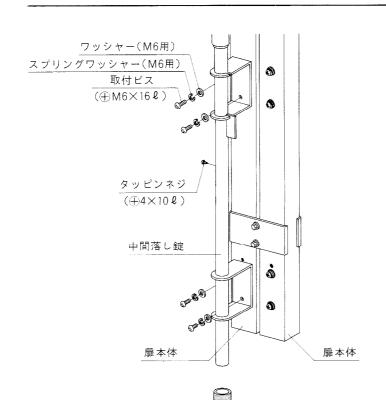


# ■ 施錠の取付方法



施錠取付側扉本体両端枠へ掛け 施錠を左図を参考に取付け戸当 り門柱に受錠を取付けて下さい。 両開きの場合には使い勝手を考 慮し掛け・受け施錠の取付位置 を決定し取付けて下さい。

# 6 中間落し錠の取付方法

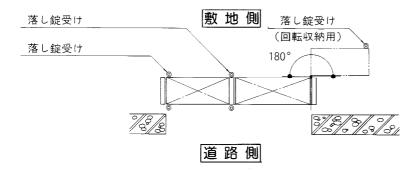


■ 中間落し錠の取付けは吊り元門 柱側扉本体の連結部に左図を参 考に取付けて下さい。

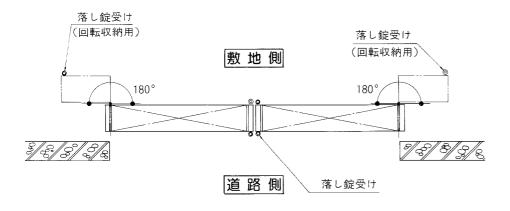
取付完了後不要の穴には盲栓を 差し込み、不要のねじ穴には取 付ビスM6×16ℓをねじ込んで 下さい。

# 図 落し錠受けの設置

#### 片開き



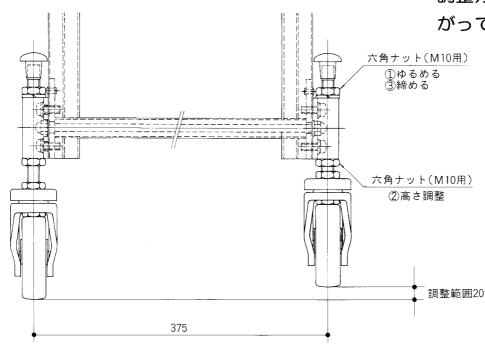
■ 落し錠受けの位置は左図を参照 し、扉を閉じ落し錠すべての位 置及び先端施錠の位置へ、落し 錠受けを現物合せで施工し、又 扉をたたみ回転収納する先端の 施錠位置へも施工して下さい。



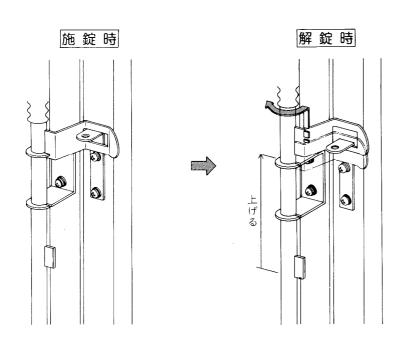
# □ キャスターの高さ調整

■ 施錠合わせ等高さの調整が必要 な場合は左図のように調整出来 ます。

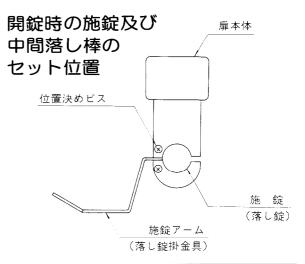
調整方法は図中の番号順にした がって調整して下さい。



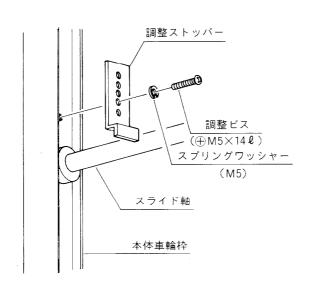
# 9 施錠の取扱い方法



■ 施錠の取扱い方法は左図を 参考に行い特に解錠時には、 施錠アームを下図を参考に 確実に定位置へセットして 下さい。



# ◎ 開き巾の調整



調整ストッパーの取付位置は 工場出荷時、最大寸法になる 様セットしてありますが全立 寸法を基準寸法より狭く施立 される場合には、扉本体全の本体枠開き寸法が同一にきる る様調整レ調整ビスを抜き り、調整ストッパーがスライ ド軸に当る位置の穴へ調整 スをねじ込んで下さい。

# おわりに

■ 以上で取付は完了ですが、お客様に正しく取扱っていただくために表紙裏に取扱いの手引きの欄を設けてありますので施工完了後は、表紙の頁は切り離してお客様にお渡し下さい。